

第45回 全国年次大会 in 東京

コロナ禍からの再生！

～ストロークで新たな絆づくり～

リモート開催
に変更しました

日時 2022年 10月8日(土)・9日(日)
(令和4年)

発信地 ちよだプラットフォームスクウェア(千代田区神田錦町)

特別講演 2022年10月8日(土)14:00～15:30

講師:諸富 祥彦先生 (明治大学文学部教授)

基調講演 2022年10月9日(日)10:20～11:50

講師:花岡 啓子先生

(PSRストレス医学研究所所長、

吉祥寺通り花岡クリニック 心療内科医)

協賛

日本交流分析学会
一般社団法人日本産業カウンセラー協会
日本ゲシュタルト療法学会
アカデミアTA
TA研究部会

主催



特定非営利活動法人

日本交流分析協会®

SINCE1976

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19-21 橋ビル3F
TEL. 03-5282-1565 (代) FAX. 03-5282-1566
<http://www.j-taa.org/> E-mail: jim@j-taa.org

第45回 全国年次大会開催にあたって

45th Tokyo
全国年次大会 in 東京

ごあいさつ

特定非営利活動法人日本交流分析協会
第45回全国年次大会 大会運営委員長
関東支部長 富岡 達也



コロナ禍だからこそ、 ストロークでところに栄養を与えあう大会に

6年ぶりに東京で行われる全国年次大会ですが、新型コロナウイルス感染症が収束を迎えない状況の中での開催となり、全国の皆さまに多数ご参加して頂けるよう「集合」と「リモート」の「ハイブリッド方式」で開催することにしました。関東支部の運営スタッフをはじめ、多くのボランティアの皆さまのご支援を賜り開催に向けた準備を進めております。皆さまの尽力に、こころより感謝申し上げます。（注：8月にリモート開催に変更）

さて、今大会のテーマは「コロナ禍からの再生 ～ストロークで新たな絆づくり～」です。新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、日本国内でも在宅勤務やテレワークが推奨されるようになり、新たな生活様式への対応が必要となり、私たちの生活スタイルも大きく変化しました。人と人が直接対面して会話を交わす機会が少なくなってしまった結果、コミュニケーション不足となり新たな環境要因におけるストレスとして浮上してきました。この課題領域は交流分析で言う「ストローク理論」の分野であり、人は独りでは生きていけない、人間関係における相手との交流、すなわち、ストロークが生きていく上で欠くことのできない「存在認知の刺激の一単位」であることを再認識させてくれたのではないのでしょうか。

「人は何のため生きるのか。それはストロークを得るためだ」

「ストロークは、心の栄養として不可欠。ストロークなしには、心身の健康を保ち、成長することができない」とエリック・バーン博士は提唱されました。

本大会では、内科、心療内科医として日々臨床の現場で患者と向き合われておられる花岡啓子先生には「身体のモヤモヤに耳を傾けよう」について、そして、人間性/トランスパーソナル心理学を専門とされている諸富祥彦先生には「自分らしい人生～ほんとうの人生を生きるために～」について、それぞれご専門の分野から人間関係や自分自身の生き方についてご講演していただきます。

このような時代だからこそ、あらためて「ストローク」の大切さを考え直す機会とするとともに、ストロークを活かして親密な新たな絆が多くの皆さまと相互に築けるような、そんな笑顔あふれる素敵な2日間になるよう願っております。



リモート（Zoomミーティング）開催

1日目 10月8日(土) 12:30～19:30 Zoomミーティングで配信

時 間	内 容		備 考
12:30～13:00	受付		
13:00～13:30	開会式 開会宣言 理事長あいさつ 来賓紹介・会員表彰 大会運営委員長あいさつ	ライブ配信	
14:00～15:30	特別講演 「自分らしい人生 ～ほんとうの人生を生きるために～」 講師：諸富 祥彦先生	ライブ配信	オンデマンド 配信
16:00～16:40	分科会Ⅰ（静岡支部） 伊藤 彰子 交流分析士インストラクター	ライブ配信	オンデマンド 配信
16:50～17:30	分科会Ⅱ（中部支部） 副島 佳代子 交流分析士インストラクター	ライブ配信	オンデマンド 配信
17:45～19:30	ストローク交流会 ピアノのライブ演奏 など	ライブ配信	

2日目 10月9日(日) 9:30～16:00 Zoomミーティングで配信

時 間	内 容		備 考
9:30～10:00	受付		
10:20～11:50	基調講演 「身体のモヤモヤに耳を傾けよう」 講師：花岡 啓子先生	ライブ配信	オンデマンド 配信
13:00～13:30	分科会Ⅲ（四国支部） 田中 朋子 交流分析士教授	ライブ配信	オンデマンド 配信
13:40～14:10	分科会Ⅳ（東北支部） 澤井 泰董 交流分析士インストラクター	ライブ配信	オンデマンド 配信
14:30～15:10	論文指導審査委員会の合評会	ライブ配信	オンデマンド 配信
15:30～16:00	閉会式 閉会の辞 次回中部大会の紹介	ライブ配信	

●オンデマンド配信期間は、10月12日～10月31日まで視聴できます。
※オンデマンドプログラムについてはWebブラウザのみで視聴可能です。

特別講演

10月8日(土) 14:00~15:30



自分らしい人生

～ほんとうの人生を生きるために～

もろとみ

よしひこ

諸富 祥彦 先生 (明治大学文学部教授)

あなたは、「ほんとうの自分」を生きている実感はありますか。
こんな人生を生きるために生きてきたんだ。 そんな実感を持って生きることができていますか？ それとも、他者や周囲の人の目ばかり気にして生きているうちに「自分がない」「私の人生、中身からっぽ」そんな思いを抱えるようになっていませんか？

カウンセリング諸理論はあなたが「ほんとうの自分」を生きるのを援助してくれます。

カウンセラーは「人生の同行者」になるのです。

もちろん交流分析もその一つです。

プロフィール

1963年福岡県生まれ。

1986年筑波大学人間学類、1992年同大学院博士課程修了。英国イーストアングリア大学、米国トランスパーソナル心理学研究所客員研究員、千葉大学教育学部講師、助教授(11年)を経て、現在、明治大学文学部教授。教育学博士。

世界を変えるため、時代の精神(ニヒリズム)と「格闘する思想家・心理療法家」(心理カウンセラー)。

日本トランスパーソナル学会会長、日本カウンセリング学会認定カウンセラー会理事、日本生徒指導学会理事。教師を支える会代表、現場教師の作戦参謀。

臨床心理士、上級教育カウンセラー、学会認定カウンセラーなどの資格を持つ。

<主な著書>

『カールロジャーズ カウンセリングの原点』角川書店

『カウンセリングの理論 上 下』誠信書房

『自己探究カウンセリング入門 EAMAの理論と実際』誠信書房

『50をすぎたら3年単位で生きなさい』河出書房新書

『あなたがこの世に生まれてきた意味』(角川SSC新書)

『あなたのその苦しみには意味がある』(日経プレミアム新書)

『人生を半分あきらめて生きる』(幻冬舎新書)

『孤独の達人 自己を深める心理学』(PHP新書)

『「本当の大人」になるための心理学 心理療法家が説く心の成熟』(集英社新書)

『悩みぬく意味』(幻冬舎新書)

基調講演

10月9日(日) 10:20~11:50



身体のもやもやに耳を傾けよう

はなおか けいこ

花岡 啓子 先生

(PSRストレス医学研究所所長、

吉祥寺通り花岡クリニック心療内科医)

身体は心を映し、心は人間関係に現れます。

コロナ禍で人間関係ストレスも変化しているようです。

嫌な人には会わなくて済むけれど、行きどころのない負のエネルギーが蓄積してくると歪んだストロークの交換になってしまいます。

心の栄養と言われる質の良いストロークが不足すると、気持ちだけでなく身体にも影響が出てきます。

ストレス下で感じる身体のもやもやは人生脚本の構成要素の一つです。それを見ないようにしたり排除して無理をするともっと重大な問題になるかもしれません。

もやもやは心と身体からの大事なメッセージなのです。心と身体つながりを知って心身の健康を保ち、健やかな人間関係を築きましょう。

プロフィール

内科臨床の中でストレスが関わっていると思われる多くのケースを経験。病気の背景へのアプローチの必要性を感じて心身医学を学び、交流分析に出会って24年目になります。地域医療の臨床に生かしつつ勉強を続けています。

<参考図書>

気づきの処方箋シリーズ

第一集「健やかな人間関係の再発見」電子書籍（金原出版）（共著）

第二集「頼もしい自分の再構築」（金原出版）（共著）

第三集「あたたかいふれあいの再認識」（金原出版）（共著）

新たな絆づくりへつながるストローク理論を活用したワークショップ

10月8日(土)16:00～17:30



（Ⅰ）「はなまるママのにっこりストローク ～子育て支援室の講座より～」

静岡支部 いとう あきこ 伊藤 彰子 交流分析士インストラクター

（ファシリテーター：にとう じゅん 仁藤 純 交流分析士インストラクター）

私が働いているこども園の子育て支援室では、毎月1回いろいろな講座を催しています。ベビーマッサージ、親子ストレッチ、歌とお話のコンサート等、その中で私は年に2回程、「はなまるママのにっこりストローク」と題した講座を開催してきました。講座の中心は、交流分析の基本に子育て支援士での学びをプラスし、ストロークはもちろん、子育て中に知っていたら良かったなあと思う内容に焦点を絞り、わかりやすく伝える努力をしました。私がよくお話していたベスト3は、「ストロークのつぼ」「私の長所と短所」「ストローク経済の法則」です。今回の発表では、1つのワークを皆さんと行い一緒に考えたいと思います。また、講座とは別に、子育て支援室に来ているお母さんに、エゴグラムを通して話を広げることができたことも交流分析の価値を感じました。これらの私の実践活動を聴いていただけたら嬉しいです。



（Ⅱ）『肯定的ストロークの得られる カウンセリングの勉強の場「at will」』

中部支部 そえじま かよこ 副島 佳代子 交流分析士インストラクター

（ファシリテーター：たなか ゆうぞう 田中 雄三 交流分析士准教授）

中部支部のTA心理カウンセラーがカウンセリングの勉強をする為の場、自主サークルを2020年に立ち上げました。
自由な場です。代表はいません。出入りも自由です。
今メンバーは、中部支部TA心理カウンセラー25名中22名です。
会を進行するのはその都度お当番がします。
当番は強制ではなくパスもOKです。議事録はありません。部費もありません。
会場をとったときは頭割りで会場費を払います。
勉強会の名前は、規則に縛られず自由に気楽に参加できる勉強の場を作りたい。と言う私の思いを汲み取って下さったメンバーが自由自在に、思うままに、気の向くままにと言う意味の名前を考えてくださり自主サークルの名前が「at will」になりました。参加すると楽しかった。いい時間だった。
また参加したい。と思える会に皆で作り上げて来ました。
その通り勉強会に参加するとストローク不足が解消します。
緊張が溶け肩の力が抜け穏やかな気持ちになり心が和みます。
肯定的なストロークが満載の「at will」です。

新たな絆づくりへつながるストローク理論を活用したワークショップ

10月9日(日)13:00～14:10



（Ⅲ）豊かな人生は口から生ず ～言語的ストロークのころへの影響～

たなか ともこ
四国支部 田中 朋子 交流分析士教授

おばな ゆき
（ファシリテーター：尾花 由記 交流分析士1級）

言語的ストロークを、何が否定的にするのか、肯定的にするのか？言語と非言語の不一致の場合、受け手は非言語を真意と受け止め、非言語が否定的メッセージを伝える思いがちです。それ以外にも「言語」そのものが否定的ストロークになってしまうこともあります。発信者には「悪気はない」のですが、各々の準拠の違いから、また「好みのストローク」に隔たりがあるなど諸々の要因から、すれ違いが起こってきます。その人にとっては当たり前で軽い気持ちで発する「でも」「だって」「どうせ」。そのあとには否定的な内容が続きます。はっきりとした反対意見があるわけではないのに、口癖のように「でも～」「だって～」では相手は話す気持ちが萎えてきます。

また「あなたのためを思って～」「今まで言わなかったけど～」「自慢じゃないけど～」などの前置きを使うときのころの内には何があるのでしょうか？

今回は「言語」に焦点を当てて「言語的ストローク」と「ころへの影響」について考えていきます。



（Ⅳ）コロナ禍を『失われた3年』としない ために

～ストロークの質を高め、絆の深化と自己実現を図る～

さわい やすなお
東北支部 澤井 泰董 交流分析士インストラクター

まつだて あつこ
（ファシリテーター：松館 敦子 交流分析士インストラクター）

私は歯科医で、岩手と東京を拠点とする二つの医療法人の経営者でもあります。また、両拠点を頻繁に往復する私は、家族にとっては留守勝ちな夫であり父親です。東京の医療法人の設立・移転はコロナ禍の真っ只中に実行。何かと制約の多い時期ではありましたが、患者さんにとっての最善を考えたとき「今ここ」が決断のタイミングでした。一方、ストロークが希薄になりそうな状況下だからこそ、医院のスタッフや岩手に残る家族との絆を大切にしてきたつもりです。まず実践したのは「ストロークの質を高めること」でした。会える頻度や時間が確保しにくい中、相手の気持ちに寄り添える質の高いストロークが必要です。そして、「今ここ」の貴重さをより一層実感するようになりました。コロナ禍が大切な人との絆や自身の成長にとって「失われた3年」にならないよう、私の3年間を振り返りながら皆さんとストロークについて考えてみたいと思います。

論文指導審査委員会の合評会

10月9日(日) 14:30~15:10

「TA実践研究」誌掲載論文を読み合う『合評会』の体験をしよう！
論文指導審査委員会



当委員会では、「論文の書き方勉強会」の一環として、『TA実践研究』誌掲載論文の“合評会”を行います。論文の書き方を学ぶ上での方法の一つとして、他人の論文を読んで、書き方などを参照することは、大いに役立ちます。しかし、他人の論文を読めるようになるためには、一人ではおぼつかない点が多いことも事実です。皆で読み合いをしていくことで、少しでも論文を身近に感じていくことができるものです。それが“合評会”なのです。合評会では、参加者の一人が他人の論文を、その形式に従い、「問題と目的—方法—結果と考察—結論」の順にそれぞれにつきスライド1枚程度、全部で4枚程度にまとめて20分以内くらいで紹介し、その後、問題の立て方、TA理論との関連、方法論の妥当性、結果の解釈の仕方、結論への導き方などについて参加者全員で感想を述べ合う体験をします。

論文を投稿しようとしている会員の皆様には、論文の書き方の勉強のためにも、是非、体験しておかれることをお奨めいたします！



POWER TO JAPAN!

地域の元気は、日本の元気。
日本の元気は、世界の元気。
笑顔が飛び交う社会をつくりたい。
わたしたちは日本を元気にするために、
そのあふれる魅力を磨き、繋ぎます。

東武トップツアーズ

<https://tobutoptours.jp/>

ストローク交流会

45th Tokyo
全国年次大会 in 東京

10月8日（土） 17:45～19:30

時間	リモート参加者(Zoomミーティング)
17:45～ 17:55	あいさつ・乾杯
17:55～ 18:15	ブレイクアウトルームに分けて 歓談（6名/グループ）
18:15～ 18:35	ブレイクアウトルームに分けて 歓談（6名/グループ）
18:35～ 18:50	ワイナリー、ワインの紹介（白百合醸造よりリモート配信）
18:50～ 19:20	ピアノのライブ演奏とトークによるストロークプレゼント （コンサート会場よりリモート配信）
19:20～ 19:30	締めめのあいさつ

白百合醸造



白百合醸造は、1938年創業の山梨県勝沼町にある老舗ワイナリーです。

【L' ORIENT（ロリアン）】は【東洋】を意味し、ヨーロッパに負けぬワイン造りを目指し名付けられました。近年はその名の通り、世界最大のワインコンクール「DWWA（デキャンタワールドワインアワード）」でプラチナや金賞を受賞しました。

おいかわ あやとし

追川礼章 ピアノのライブ演奏（ワインと共に）

1994年生まれ。埼玉県立浦和高等学校卒業後、東京藝術大学楽理科を経て同大学大学院ソルフェージュ科を修了。2歳からヤマハ音楽教室で学び、6歳から作曲を始める。これまでにピアノを中嶋信子、湯口美和、秦はるひ、坂井千春の各氏に、作曲を寺西誠氏に、ソルフェージュを照屋正樹、テシュネ・ローランの各氏に師事。

歌手の伴奏をメインに全国各地で演奏活動を行い、年間ステージは100を超える。室内楽ではこれまでにミュンヘンフィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、ローレンツ・ナストゥリカ氏、NHK交響楽団のメンバーらと共演を重ねる。テレビ朝日《題名のない音楽会》他多くのTV・ラジオにピアニストとして出演。



ワインとおつまみのセットを限定100名様分をご用意しました。ワインにはオリジナルのエチケットを作成。送料込みで全国へお届けします。リモート参加の方は、ワインを飲みながらお楽しみください。ストローク交流会参加申込みと合わせてご注文いただけます。

お一人様、最大5セットまでご注文いただけます。

※写真は現物です

※ワインご注文後は、返金できませんのでご注意ください。



エリック・バーン 人生脚本のすべて

人の運命の心理学 —
「こんにちは」の後に、
あなたは何と言いますか？

〈著〉エリック・バーン

〈監訳〉江花昭一

〈訳〉丸茂ひろみ、三浦理恵

A5判 並製 552頁 3,960円(税込)

交流分析の創始者エリック・バーンの歴史的重要な作が、ついに本邦初訳。交流分析の礎となる「人生脚本」理論を知り、関係性交流分析へと発展している現代の交流分析を正しく理解するための一冊。

エリック・バーン 心理療法としての 交流分析

その基本理論の誕生と発展

〈著〉エリック・バーン

〈監訳〉繁田千恵

〈訳〉丸茂ひろみ、三浦理恵

A5判 並製 308頁 2,970円(税込)

交流分析の創始者バーンの原点、待望の初訳。交流分析によって心理療法をどううまく進めるか。その重要ポイントがグループ治療や個人治療の経験から語られており、初学者・ベテランともに必読の書。



星和書店

〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1-2-5
TEL 03-3329-0031 / FAX 03-5374-7186
URL <http://www.seiwa-pb.co.jp/>

ご注文案内：星和書店刊行の図書は、お近くの書店からでも入手できます。ご入用の本が店頭になく場合は、お店の方にご注文ください。

交流分析を学ぶすべての人へ

TA TODAY [第2版]

A New Introduction to Transactional Analysis
最新・交流分析入門

交流分析(TA)の国際的教科書として名高い『TA TODAY』第2版の日本語訳

理論的なアプローチ方法の解説と数多くの演習から交流分析を学ぶ入門書。

イアン・スチュアート ヴァン・ジョインズ 著 / 深澤道子 篠崎信之 監訳

A5判 / 約544頁 / ISBN978-4-7889-6041-1 / 定価：6,050円(税込)

交流分析事典

トニー・ティルニー 著
深澤道子 監訳

Dictionary of
Transactional
Analysis

TA

交流分析事典

Dictionary of Transactional Analysis

本邦初、本格的な交流分析(TA)の事典

専門用語の多い交流分析を学び、実践に活かすにあたって必須となる約700項目を収録。

トニー・ティルニー 著 / 深澤道子 監訳

A5判 / 328頁 / ISBN978-4-7889-6085-5 / 定価：4,180円(税込)

実務教育出版

〒163-8671 東京都新宿区新宿 1-1-12
TEL.03-3355-1951(販売) www.jitsumu.co.jp

交流分析(TA)コーチング

—特徴的な機能—

新刊



カレン・プラット著 繁田千恵監訳
NPO 法人 日本交流分析協会訳

発展的な交流分析(TA)の枠組みのエッセンスを抽出。それらをコーチングにどのように適用するかについて、コーチングの流れを例に挙げて解説する。

四六判・198頁 1980円
ISBN 978-4-7599-2427-5 (2022年3月刊)

発展的TAのためのドンキーブリッジ

—交流分析を覚えやすく、使いやすくするガイドブック—



ジュリー・ヘイ著
繁田千恵監訳 橋本由香・岡野亜希子訳

エリック・バーンが提唱した交流分析の難しい理論を、やさしく、分かりやすく、覚えやすく教えるためのアイデアを提供する手引き。

B5判・110頁 1980円
ISBN 978-4-7599-2339-1 (2020年9月刊)

自分の人生を変える交流分析

—エリック・バーンのTA、そしてTAと私—



繁田千恵著

本書は、立正大学に提出した博士論文の内容を「読み易い」「交流分析が分かる」ことを目的に書き直し、「TAと共に生きた30余年」を振り返り書き下ろした「私の解体新書」を収めている。

A5判・350頁 2970円
ISBN 978-4-7599-2365-0 (2021年4月刊)

交流分析の理論と実践技法

—現場に役立つ手引き—

スタン・ウラムス マイケル・ブラウン著
繁田千恵監訳 城所尚子・丸茂ひろみ訳

A5判・430頁 6600円 ISBN 978-4-7599-2002-4 (2013年8月刊)

子育てに活かす交流分析

—心地よいコミュニケーションを目指して—

繁田千恵・TAママの会「フィール」共著

四六判・166頁 1320円 ISBN 978-4-7599-1670-6 (2008年2月刊)

風間書房

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757

(URL) <https://www.kazamashobo.co.jp>
メールアドレス pub@kazamashobo.co.jp 価格税込



働く人と組織を支える

日本産業カウンセラー協会は、産業カウンセラー・キャリアコンサルタントの養成
カウンセリングや研修などの事業を全国13支部・22事務所でを行っています。
メンタルヘルス対策、キャリア形成・職場環境改善等の支援を通じて、人と組織の活性化に寄与しています。



「一生モノのスキル」—時代が求める価値ある自分へ—

産業カウンセラー養成講座®

11月開講6か月コース 8/18より申込開始!

受講料の最大70%を支給! 専門実践教育訓練給付金の指定講座

国家
資格

キャリアコンサルタント養成講習

完全オンラインコースもあり 12月開講は 9/1より申込開始!



JAICO® 一般社団法人 日本産業カウンセラー協会

〒105-0004 東京都港区新橋 6-17-17 御成門センタービル6階 TEL:(03)3438-4568
<https://www.counselor.or.jp/>

Q JAICO 詳細はHPで



第45回全国年次大会（東京）参加のご案内

45th Tokyo
全国年次大会 in 東京

年次大会参加等申込に関わる事務手続きは、東武トップツアーズ株式会社官公庁事業部に委託しています。

お申込み方法

- お申し込みはインターネットから
日本交流分析協会ホームページ
<https://www.j-taa.org/> より第45回年次大会
→「お申込みはこちら」とお進みいただきお申込み
ください。お申込みについての操作方法是TOPペ
ージに掲載の「操作マニュアル」をご覧ください。

スマートフォンから申込む場合は右のQR
コードからご利用になれます。

お申込みサイトはこちら▶



お申込み受付期間

2022年6月1日（水）～9月15日（木）

年次大会参加方法と定員

「リモート参加」のみとなります。

- ・リモート参加：定員 600 名

※参加申込は1登録につき1名様のみとなります。
※リモート参加は当日のライブ配信にてZoomミー
ティングでの参加となります。
※当日参加の受け付けは、ありません。

年次大会参加費

会 員：6,000円（税込）
学 生：4,000円（税込）
一 般：7,000円（税込）

※「リモート参加」参加費
※「学生」区分には大学院生は含みません

お支払い方法

お支払期限：2022年9月22日（木）

「銀行振込」または「クレジットカード決済」を
選択いただけます。

※詳しくは参加申込システムに掲載の「操作マ
ニュアル」をご参照ください。

ストローク交流会参加費

◆リモート参加：無 料 定員150名
Zoomミーティングを使用します。

◆ワインとおつまみ：3,500円
限定100セット（先着順）※送料込、税込
※お届け予定日：2022年10月1日（土）
取扱：第45回全国年次大会 大会運営委員会

年次大会参加者であれば、どなたでも
ご注文可能です。

※お一人様最大5セットまで

分科会、論文指導審査委員会の合評会

年次大会申込者全員が参加・視聴可能です。

Zoom会場への入場方法

◆大会参加
10月初旬に参加費のお支払いが完了している方へ事
務局から視聴用URLを記載したメールを送信します。

◆ストローク交流会
10月初旬に参加費のお支払いが完了している方へ事
務局から申込のあった方にZoomミーティング参加
URLが送信されます。

◆オンデマンド配信
当日参加できなくても申込しておけば、オンデマン
ド配信で視聴できます。10月初旬に参加費のお支払
いが完了している方へ事務局から視聴用URLを記載
したメールを送信します。
オンデマンド配信期間：10月12日～10月31日
※オンデマンドプログラムについてはWebブラウザ
のみで視聴可能です。

リモート参加者皆さまへのお願い

◆事前に、Zoomの最新バージョンをダウンロードし、
インストールもしくはアップロードするように、お願い
します。最新バージョン以外の場合、不具合等が生じる
ことがあります。

大会参加費等返金に関する注意

ご入金後は、大会参加費の返金できませんのでご注意ください。